

最初のお話をします。

もうすぐ梅雨の季節がやってきます。この季節は曇りや雨の日が多くなります。じめじめした天気が続きますので、体調を崩さないようにしたいものであります。

ところで、日本には雨の降り方を表す言葉がたくさんあります。例えば、雨が少しだけ降るときは、しとしととか、ぽつぽつ、ぱらぱらといった言い方をします。逆に激しく降るときは、雨がザーザー降るといふ表現がよく使われます。日本は雨の多い国ですから、降り方や季節によつていろいろな言い方をするようになったのではないかと思います。

雨の量は、一時間雨量というもので測ります。これは、降った雨がどこにも流れていかないで、そのままたまつた場合の水の深さのことです。単位はミリメートルで表します。気象庁では、この一時間雨量によりまして雨の強さを表しています。例えば、一時間に十ミリ以上二十ミリ未満の場合はやや強い雨、五十ミリ以上八十ミリ未満の場合は非常に激しい雨などと言います。最近は一時間に百ミリを超えるような激しい雨が降ることもあります。大きな災害につながりますので、気象情報には十分に注意したいものであります。

それでは、次のお話をします。

皆さんは、楽器を演奏することができますか。

私は、高校生の頃にギターに挑戦したことがあります。思うように上達しませんでした。それ以来、楽器には縁のない生活を送っています。しかし、この頃になって、楽器が演奏できるというなと思うようになりました。ある楽器の専門店が行つた調査によりまして、新しく始めたい楽器で一番人気があるのはピアノでした。幅広い年代の人から支持されています。

確かにピアノが弾けたらカッコいいなと思います。しかし、ピアノは簡単に弾けるものではありません。今はピアノ教室に通う大人の人も多くなりましたが、私にはいささか抵抗がありました。

そんなとき、ピアノが弾けるアプリというものを見つけました。どういうものかといいますと、スマホの画面に音符が出てきます。そして、その音符に相当する鍵盤をたたくと曲が弾けるのであります。基礎から練習をすることもできるので、よくできています。アプリだと思いましたが、しかし、どんな楽器でも、急に演奏できるようになる魔法はありません。将来ピアノを弾いている自分を想像して、毎日少しずつ練習しようと思えます。(了)

6 級

最初に、夜間中学について、お話をしたいと思います。

夜間中学は、様々な理由で義務教育を修了することができなかった人のために用意された学びの場です。

ボランティアなどによつて自主的に運営されているものもありますが、多くは公立です。そして、法令上は、一般的な中学校と区別されず存在しています。

最近では、外国にルーツを持つ子供も多く学んでいます。

また、不登校などで、実質的に十分な教育を受けられないまま卒業した人の学び直しの場でもあります。

次に、訪問販売などによる消費者トラブルについて、お話をしたいと思います。

皆さんの中にも、健康食品や不用品買取りなど、電話や自宅訪問でのしつこい勧誘に困つた経験があると思います。

はつきりと断つているのに、事業者が再度勧誘することは、法律で禁止されています。はっきり断るといふことは、具体的に自分の意思を相手に表示するといふことです。

「考えておきます」という曖昧な表現ではなく、「お断りをします」というように、はっきりと断るといふことです。(了)